



こんにちは、子供の頃、NHKの人形劇の「チロリン村とくるみの木」が大好きで、隣の家に毎日見に行ってしまった、植木守です。6月といえば祭りです。よさこいソーラン祭り・北海道神宮際の季節です。ついがんばりすぎて夏を前にして「夏ばてになった」とならないように気をつけてくださいね。

2日間のボランティア

5月の23日(土),24日(日)の2日間は、前回ご紹介した。北8西3エルプラザ3Fホールで開催のクラウンイベント2009 in Sapporo にボランティアとして参加しました。

一ヶ月ほど前になりましたが、太田さん(前回紹介)とクラウンイベントの話していた時が、私のおせっかいが始まりでした。



大棟耕介さんと記念撮影

その時私が、「ところで太田さん、このイベントを初めて3年目だそうですね。」「後々の為の記録写真等は撮っているの?」と聞くと、「特には撮っていない」と言うのです。

私は、以前から今回のような「人を元気にする」文化的な活動に参加したいと思って、「もし、良かったら私が撮影しますか?」と言うと、太田さんは「ウィッキーさんさえ良ければお願いします」・・・と言う事で今回のボランティアに参加することになりました。

大棟耕介さんのプロフィール



日本ホスピタル・クラウン協会 理事長
有限会社プレジャー企画 代表取締役
愛知教育大学 非常勤講師
東北福祉大学 特別講師

日本のクラウン(道化師)の第一人者。2008年度WCA(道化師の世界大会)でグループ部門金メダル受賞。パッチ・アダムスとも親交が深い。第20回「人間力大賞」外務大臣奨励賞を受賞。News23、報道ステーション、ETV、生活ほっとモーニングなどテレビ出演多数。2008年には、著書『ホスピタル・クラウン』がドラマ化され、『笑顔をくれた君へ〜女医と道化師の挑戦〜』が放映された。近年は企業からの研修依頼も多数。新刊『道化師流サービスの力』好評発売中

23・24日は中身の濃い2日間

あらかじめ5月7日に顔合わせをしていたものの23日朝に集合してほとんどの方は、初めて会います。今まで、自分が使う写真は自由に撮っていたものの、記録写真を撮るのは初めての経験です。



この日初めて大棟耕介さんとお会いしました

撮影しなければならないポイントは、え〜と! 「今日の午前中は大棟耕介氏の講演が10時スタートだからその前に」受付と会場の雰囲気を撮影して、グッズ販売のコーナーも撮影して・・・スタッフ全員を撮影するようにしないと・・・

23日午前の部、講演の始まり

いよいよ23日午前の部、講演の始まりです。始まる前から数名のクラウン(道化師)が会場の観客と一緒にいるのです。ステージでは、「大棟耕介」氏がでかいアルミのスーツケースを重そうに持って、舞台の袖から歩いてくる。

「大棟耕介」氏が何をするのか・・・
観客席は、彼の行動に釘付け・・・
舞台中央に置いたスーツケースの上に・・・
不安定なスーツケースの上に乗った・・・
そして「大棟耕介」氏がその上に乗って話し始めるのです。講演会の始まりです。

つまり、彼がスーツケースの上に乗った時点で「何を話すのだろう?」と、客席全員が注目している。「興味津々・・・」の下地を作って講演会が始まったのです。

午前10時から12時までの予定で始まった「コミュニケーション講座(講演会)」は、あっという間の2時間でした。内容の復習用に休憩時間中に本「道化師流サービスの力」を購入しました。



記念にサインまで頂きました。有り難うございます

午後はクラウンの体験会

午後は、13時30分から16時30分の3時間は「コミュニケーション講座（体験会）」です。

つまり、クラウンに必要な体験で、始めは

- ・ ジャグリング、
- ・ バルーン、
- ・ パントマイム、
- ・ メイク体験

の4つに分かれ、約30分ごとに

ジャグリング
バルーン

パントマイム
メイク体験

の順に1周するものです。

会場では、「スタッフの方も参加して下さい。」のアナウンスですが、撮影隊としてはそうも行きません。



メイク体験の記念撮影



出来たー、玉乗り

でも、参加したい気持ちは抑えられずに、パントマイムから参加してしまいました。撮影はどうしたかって？・・・ はい、適度に手抜きをしてみました。

笑える写真がいっぱいです。

23日はこれで終了です。

24日は何かが違う！？

24日は、「コメディー・クラウン・サーカス」が午前・

午後の2回公演されます。昨日同様に、受付開始し10時30分より会場です。でも、昨日とは客席の雰囲気



何かが違う今日の会場

がまったく違うのです。昨日とは明らかに「違う」のですがどのように違うかを考えていると、それをいち早く感じた会場統括のIさんが近寄ってきて、「昨日とぜんぜん違う雰囲気だね。」私は、「やっぱりそうですか？ 私もそう感じていたのです」と言い、「クラウンの力って凄いね」と2人で同調していました。

やがて1回目のステージが11時から始まると、客席から聞こえる声の大きさが違う「ステージと客席とが一体になっているのです。」

楽しい時間はすぐ過ぎてしまうもの、11時から始まった「サーカス」は、途中10分の休憩を挟み12時30分に終了です。あっという間の1時間半でした。

未体験の時間のゾーン！

私にとってこの「サーカス」は、今までに見たことの無い、体験したことの無い楽しい時間帯、感心させられるものでした。つまり、一度つかんだ客席の心を捕まえたまま終了まで演じている。

いやちがう。開演前からパフォーマンスは始まる、お決まりの拍手パフォーマンス・・・

まずは、人差し指で拍手 テン・テン・テン・テン
次は2本で トン・トン・トン・トン
3本で ポン・ポン・ポン・ポン
4本で ハチ・ハチ・ハチ・ハチ
5本は 無しよ・・・がく

である。こう書くと面白くは無いが、その場に居ると引き込まれてしまう。

サーカス終了後も一緒に写真を撮ったり、握手をしたり、サインをしたり。客席の最後の一人までサービスを続ける。つまり、始めの一人から最後の一人まで全員満足させて帰させるのである。



子ども達と一緒に

午後のステージも同じく全員満足である。今回は、ボランティアでの参加させて頂きました。

「プレジャーBのクラウンの皆さん」主催した「コーチ太田&カンパニーの太田さん」赤ハナ金メッキ隊の皆さん本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



青い帽子が似合うかな？

みんな子供になった打ち上げ

2日間を終えて、打ち上げに参加しこの日は終了いたしました。打ち上げは、総勢19人の参加で全員が子供の様に楽しみました。あそうだ！クラウンK（大棟耕介氏）が私の髪の毛になってくれました。



ありがとうございました。

髪の毛が増えたー